

# Q&A

# 診療所の 新規開業ガイドブック

第3版



## はじめに —新規開業をお考えの先生方へ—

診療所を取り巻く経営環境は大きく変化しています。医療制度改革や2年に1度の診療報酬改定をはじめ、少子高齢化の進展、そして地域包括ケアシステムの構築など、これから開業を考える先生方にとっても大きな影響を与えることでしょう。また、診療所の施設数も依然、伸び続けています。かつてのように、開業すれば自然と患者さんが集まってくる保証はありません。

家を建てるのには詳細な設計図が必要であるように、開業に当たっても、こうした環境変化等をしっかりと見据えた上で、明確なビジョンを持ち、事業計画をきちんと立てることが求められます。これこそが新規開業の“成功の秘訣”であると私たちは考えます。

本冊子は、平成18年3月に発行した「Q&A 診療所の新規開業ガイドブック（第2版）」をベースに、昨今の医業経営を取り巻く環境変化に対応した内容に見直したものです。開業の意思決定から実際の開業に至るまで、スケジュールに沿って、「いつ」「どのような」準備をしなければならないのかについて、Q&A形式で、「開業なやむ」先生の疑問に「計画すすむ」税理士が答える構成となっています。

本冊子が、診療所の新規開業を考えている先生方にとって、少しでもお役に立てれば幸いです。

### 開業なやむ 先生



希望ヶ丘市の市民病院に勤務する医師「開業なやむ」先生は、40歳を目前に開業を考え始めたが、何をどうすればよいのかわからず、知り合いの「計画すすむ」税理士のもとを訪ねた。TKC医業・会計システム研究会会員でもある「計画すすむ」税理士は、多くの開業医をクライアントとして持ち、これまで診療所の開業を数多く支援してきた。「開業なやむ」先生の突然の訪問を温かく迎えた。

### 計画すすむ 税理士



# 目次

本書の内容	開業スケジュール	目安(開業前)
<b>I. 開業を取り巻く現状とその対応</b> Q 1. 医療業界と診療所開業の現状…………… 2 Q 2. 開業のプロセス…………… 3 Q 3. 承継開業のメリット・デメリット… 4	開業の意思決定 ↓ 家族の同意 ↓ 構 想 ・ 立 案 ↓ <small>基本構想・経営理念・規模等 コンサルタントの選定</small> 開 業 場 所 の 選 定 ↓ <small>不動産業者による仲介</small> 建 築 設 計 ↓ <small>設計事務所との打ち合わせ 必要に応じて医療機器の選定</small>	18か月  14か月  12か月 
<b>II. 開業場所と開業形態を決める</b> Q 4. 開業場所の選定…………… 5 Q 5. 診療圏調査…………… 6 Q 6. 開業形態…………… 8	事 業 計 画 の 策 定 ↓ 金 融 機 関 と の 交 渉 ↓ 建 築 着 工 ↓ <small>建築業者の選定と契約</small> 医 療 機 器 他 の 選 定 ↓ <small>医療機器・医薬品・外注等</small>	10か月  6か月 
<b>III. 綿密な事業計画が成功に導く</b> Q 7. 事業計画の作成①…………… 9 Q 8. 事業計画の作成②……………10 Q 9. 金融機関との交渉……………12 Q10. リースの活用……………13 Q11. リスクマネジメント……………14	工 事 完 了 ↓ 求 人 ・ 面 接 ↓ 広 告 の 検 討 ↓ 各 種 行 政 手 続 き ↓ 開 院 披 露 ↓ 診 療 所 開 業	2か月  1か月 
<b>IV. スタッフの優劣が成否を決める</b> Q12. スタッフの募集……………15 Q13. スタッフの募集媒体……………16 Q14. スタッフの面接・採用……………17 Q15. 開業広告・P R……………18 Q16. 開業前後の手続き……………19		
<b>V. 適切な会計帳簿の作成が 経営基盤を強くする</b> Q17. 会計・税務について……………21		
<b>参考資料：診療科別の開業の目安……………22</b>		

※このスケジュールは、開業に向けた準備の一例であり、開業する診療所の規模、開業形態等により異なります。